

バリューチェーン視点から統合がどのような特徴を持つかを認識して進めることが重要です

バリューチェーン統合パターン

#	統合パターン	説明
	<p>異業種統合</p>	<p>既存のバリューチェーンに対して、関連しないバリューチェーンの事業のM&Aを行うケース</p>
	<p>同業種バリューチェーン全体統合</p>	<p>既存のバリューチェーンと同一の範囲のバリューチェーンの事業のM&Aを行うケース</p>
	<p>垂直統合 (バリューチェーン補完)</p> <p>生産機能統合</p> <p>販売機能統合</p>	<p>既存のバリューチェーンにない機能のM&Aを行うケース</p>
	<p>バリューチェーン個別機能強化</p> <p>生産機能強化</p> <p>販売機能強化</p>	<p>自社で同一のバリューチェーン上の機能を保有しているが、個別機能の強化を狙って工場や販社、代理店などのM&Aを行うケース</p>